

## 第2章 計画の基本的な考え方・次世代育成支援対策の体系

### 計画の基本的な考え方

次世代育成支援対策推進法の目的・基本理念である「次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される」社会、そして「家庭において、子育ての意義についての理解が深められ、かつ、子育てに伴う喜びが実感される」社会を実現するため、次のような基本目標を設定する。

#### 【基本目標】

子育て家庭・子育て過程を社会全体で支える仕組みの構築

次世代育成支援における「育児」、「教育」及び「子育て環境」の3つの重要な要素

- ・育児 ... 子育て家庭(ファミリー)における重要な要素
- ・教育 ... 子育て過程(プロセス)における重要な要素
- ・子育て環境 ... 子育てと子育てを取り巻くものとしての重要な要素

3つの重要な要素を構成する大きな要素

- ・育児を構成する要素 ... 妊娠・出産・子育て
- ・教育を構成する要素 ... 幼児に対する教育・児童に対する教育・思春期の子どもに対する教育・次代の親としての教育
- ・子育て環境を構成する要素 ... 家庭・学校・地域・職場・街

この3つの重要な要素への取組が、次世代育成支援対策であり、愛知県では、「育児(妊娠・出産・子育て)」と「教育(幼児・児童・思春期の子ども・次代の親)」という横糸と「子育て環境(家庭・学校・地域・職場・街)」という縦糸を編みこんで、1枚の布《社会》を織り上げていくことをイメージしている。

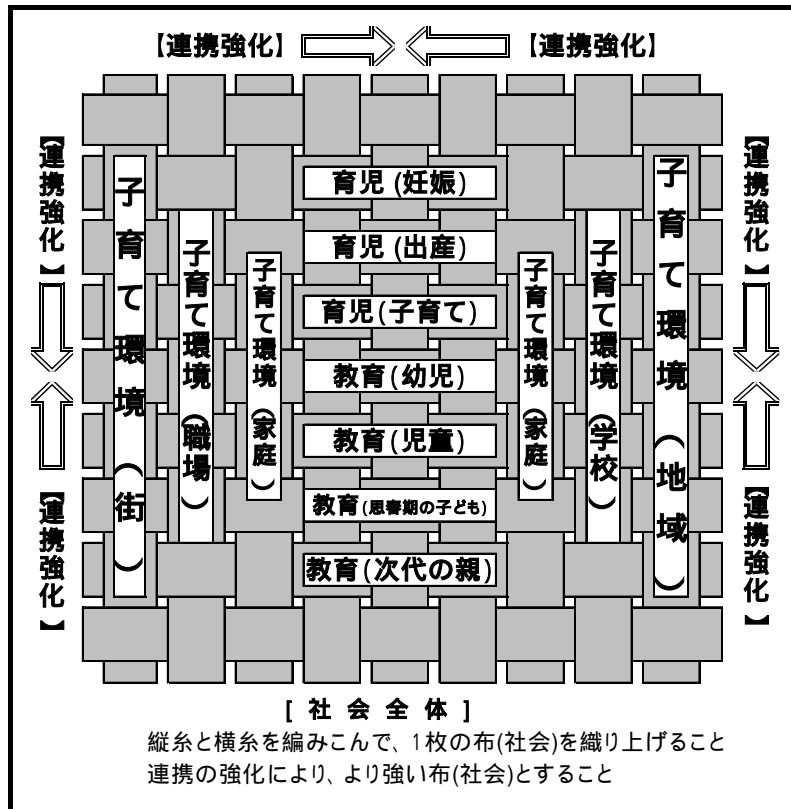
しかし、いくら編みこんでも隙間があるようでは、完成した布とは言えないことから、隙間を埋めること《連携の強化》が大切となってくる。

「育児」、「教育」、「子育て環境」の3つの重要な要素への取組に、4つ目の取組として「連携の強化」を加えて、丈夫な1枚の布《社会》を織り上げる《構築する》こととする。

#### 【4つの取組】

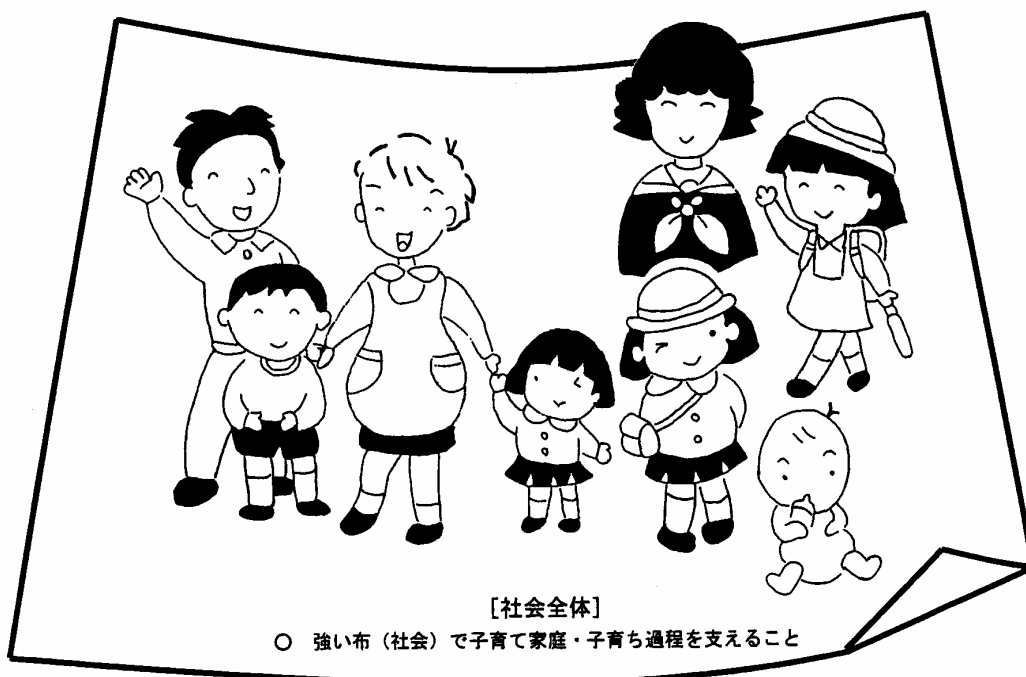
次代の社会を担う子どもの健康の確保と福祉の充実  
 次代を見据えた教育の推進  
 安全で安心できる子育て環境の整備  
 着実な子育て支援のための連携の強化

### < 次世代育成支援のイメージ >



### < 実現する社会のイメージ >

次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される社会  
家庭において、子育ての意義についての理解が深められ、かつ、子育てに伴う喜びが実感される社会



## 次世代育成支援対策の体系

### 次代の社会を担う子どもの健康の確保と福祉の充実

- 1 母子保健医療の充実
  - (1) 思春期保健対策の充実
  - (2) 妊娠・出産に関する安全性の確保と不妊への支援
  - (3) 子どもの保健医療サービスの充実
- 2 子育て支援の充実
  - (1) 保育・子育て支援サービスの充実
  - (2) 児童の健全育成
- 3 要保護児童等への支援の充実
  - (1) 児童虐待防止対策等の充実
  - (2) 被害に遭った子どもの保護の推進
  - (3) 母子家庭等の自立支援の推進
  - (4) 障害児施策の充実

### 次代を見据えた教育の推進

- 1 幼児教育の充実
- 2 子どもの生きる力の育成
  - (1) 確かな学力の向上
  - (2) 豊かな心の育成
  - (3) 健やかな体の育成
  - (4) 信頼される学校づくり
- 3 次代の親の育成
  - (1) 次代の親の育成
  - (2) 男女共同参画の推進
  - (3) 若年者の能力開発の推進

### 安全で安心できる子育て環境の整備

- 1 子どもの安全が確保できる地域づくり
  - (1) 子どもの交通安全を確保するための活動の推進
  - (2) 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進
  - (3) 子どもを取り巻く有害環境対策の推進
- 2 安心して子育てができる職場づくり  
仕事と子育ての両立の推進
- 3 安全で安心して子育てができる街づくり
  - (1) 良好な住環境の整備
  - (2) 安全な道路交通環境の整備
  - (3) 安心して外出できる環境の整備
  - (4) 安全・安心まちづくりの推進

### 着実な子育て支援のための連携の強化

- 1 児童福祉と教育の連携の強化
- 2 子育て支援のための連携の強化
  - (1) 子育てのための企業との連携
  - (2) 地域における子育て活動のネットワーク化